

国内編

栄養・健康

- 〔解説〕特集1—超高齢化社会の食—
フードケミカル, 34 (7) 19~39 ('18)
- 高齢者の咀嚼能力と食品に求められる物性
.....神山かおる
- 高齢者の健康維持増進に寄与する大豆の機能
.....河野光登
- 食で健康を/地域に根ざした拠点づくり
.....古川照雄
- 各社の高齢者食・介護食の関連素材, 食品, 装置
- 〔解説〕有機食品の現状と認証取得への取り組み
丸山 豊: 食品と科学, 60 (8) 14~17 ('18)
- 〔解説〕景品表示法の措置命令に学ぶ/景品表示法執行
強化時代に備える~最近の法執行の傾向と対策~
藤井大悟: 食品と科学, 60 (8) 55~66 ('18)
- 〔解説〕エンドウタンパクの食品への利用について
伊東護一: 食品と開発, 53 (8) 68~70 ('18)

食品衛生

- 〔解説〕特集—HACCP 制度化における食品の微生物検査—
月刊 HACCP, 24 (8) 19~37 ('18)
- HACCP 制度化における微生物試験法の考え方
.....伊藤 武・難波豊彦
- HACCP 制度化と食品微生物検査の再認識
.....戸ヶ崎恵一
- HACCP 制度化における微生物検査依頼のポイント, 検査
結果の効果的利用.....松本正樹
- 〔解説〕特集2—ゾーニングと交差汚染防止—
月刊 HACCP, 24 (8) 39~54 ('18)
- ゾーニングの境目の悩み解決.....加藤光夫
- 米国の食品安全強化法 (FSMA) における衛生ゾーニ
ングの要素.....編集部
- 製品紹介.....編集部
- 〔解説〕HACCP の危害要因に加え正確なカビ検査と評価を
解説/ NPO 法人カビ相談センターが第11回講演会開く
編集部: 月刊 HACCP, 24 (8) 56~59 ('18)
- 〔解説〕農場 HACCP・JGAP 認証制度と認証取得について~
審査員の立場から

小池郁子: 月刊 HACCP, 24 (8) 64~69 ('18)

- 〔解説〕FSMA 対応, ISO22000審査の着眼点などテーマに
JICQA フォーラムが全国3会場で同時開催される
編集部: 月刊 HACCP, 24 (8) 106~108 ('18)
- 〔解説〕農水省が「鶏肉の衛生管理」でセミナー開催/
カンピロバクター食中毒はなぜ減らない?
編集部: 月刊 HACCP, 24 (8) 114~115 ('18)
- 〔解説〕夏場に多い細菌性食中毒とその予防対策
高橋八重子: 食と健康, 62 (8) 8~15 ('18)
- 〔解説〕目でみる食中毒発生状況・平成29年
編集部: 食と健康, 62 (8) 23~26 ('18)
- 〔解説〕知ろう! 飲食店における「におい」対策
江藤 諒・村岡公裕: 食と健康, 62 (8) 52~58 ('18)
- 〔解説〕食品の品質保証技術/清涼飲料水 (食品) 製造
で問題となる耐熱性細菌 (*Alicyclobacillus* 属細菌)
後藤慶一: 食品機械装置, 55 (8) 50~54 ('18)

飲料・醸造

- 〔解説〕17年スポーツドリンク市場, 6%減で着地/夏
場の悪天候影響, 各社軒並みマイナス
酒類食品統計月報, 60 (5) 42~45 ('18.7)
- 〔解説〕成長続く甘酒市場, 発酵食品人気追い風/売
り場の安定・定着が課題
酒類食品統計月報, 60 (5) 67~69 ('18.7)
- 〔解説〕特集—ウォータービジネス2018/新局面を迎える
水市場/重要性を増すミネラルウォーター, 炭酸が
活路のフレーバーウォーター, 急変する宅配水市場—
Beverage Japan, 41 (7) 32~51 ('18.8)
- ミネラルウォーター市場の拡大続く
- フレーバーウォーターの新局面
- 美しいボトルデザインの開発手法
- 成熟市場へと向かう HOD
- “配達”が HOD 事業を左右する
- 主要ミネラルウォーターブランドの動向
- 主要 HOD ブランドの動向
- 主要 HOD サプライヤーの動向
- 〔解説〕特別企画—2018年上半年期ビール系飲料市場/上
半年は6年連続で前年割れ, 新ジャンルに活路—
Beverage Japan, 41 (7) 87~94 ('18.8)
- 新ジャンルが唯一前年超え
- クラフトビールの強化進む

- ノンアルコールビール市場がPET製品投入で再活性化
- 2018年の市場を見通す
- メーカー別主要ブランドの動向

缶びん詰・レトルト食品

〔解説〕2017年の缶びん詰, レトルト食品生産動向
缶詰時報, 97 (8) 2~24 ('18)

〔解説〕平成29年缶詰生産・輸出入・関連諸統計
缶詰時報, 97 (8) 27~177 ('18)

- 平成29年(1~12月) 缶びん詰生産数量(総括)
- 平成20年~29年缶びん詰生産数量(実箱)
- 平成20年~29年缶びん詰生産・輸出数量(内容重量)
- 平成29年(1~12月) 品目・缶型別缶詰生産数量
- 都道府県別缶びん詰企業・工場数
- 平成29年(1~12月) 缶びん詰都道府県別生産数量(実箱)
- 平成29年(1~12月) 缶びん詰都道府県別生産数量(内容重量)
- 平成29年(1~12月) 都道府県別缶詰生産数量
- 缶びん詰推定生産金額(2008~2017年)
- 平成25年~29年缶びん詰輸出数量・金額
- 平成25年~29年缶びん詰輸入数量・金額
- 平成29年缶びん詰国別輸出数量・金額
- 平成29年缶びん詰国別輸入数量・金額
- レトルト食品の生産数量・推定生産金額推移(2008~2017年)
- 平成30年缶詰原料及び缶詰製品実行関税率表
- 清涼飲料生産数量
- 主要水産物漁獲量
- 主要農産物収穫量
- 食料品・空缶卸売物価指数
- 自動販売機普及台数(平成28~29年)
- 缶詰の家計消費(全国1世帯当たり)
- ガラスびんの出荷状況(平成27~29年)
- 世帯当たり外食支出
- ブリキ・空缶の生産, 出荷, 在庫数量

〔解説〕缶詰, びん詰, レトルト食品全国販売データ/
2018年6月品目別商品別金額シェア
缶詰時報, 97 (8) 205~214 ('18)

食 品 一 般

- 〔解説〕特集2ーインドネシアの食品市場進出を考えるー
フードケミカル, 34 (7) 49~69 ('18)
- インドネシアにおけるハラール認証制度……山本康文
 - インドネシア Information ……編集部
 - インドネシアに進出している食品素材・添加物企業
 - JETORO 統計資料/インドネシアの人口・経済
 - インドネシア訪問記……石川 透

- インドネシア料理編 in 『Merah Putih Cafe』…編集部

〔解説〕種々の食物名からみた日本語テクスチャー用語
の特徴づけ

早川文代・風見由香利・阿久澤さゆり・井奥加奈・
西成勝好・神山かおる:日本食品科学工学会誌, 65 (7)
363~374 ('18)

〔解説〕製粉業界, 国内外の環境変化に対応/柔軟性と
強固な軸求められる

酒類食品統計月報, 60 (5) 24~30 ('18.7)

〔解説〕包装米飯, 需要拡大で新工場ラッシュ/社会環
境の変化で成長加速

酒類食品統計月報, 60 (5) 37~41 ('18.7)

〔解説〕【2017(平成29)年度】酒類・食品企業の3月
期決算と次期見通し/19業種中17業種が増収

酒類食品統計月報, 60 (5) 46~58 ('18.7)

〔解説〕ジャム市場, ユーザーの若返りがカギ/若年層
との接点拡大が不可欠

酒類食品統計月報, 60 (5) 59~66 ('18.7)

〔解説〕特集Ⅱー食品産業のグローバル対応を探るー
食品と開発, 53 (8) 21~29 ('18)

- 加工食品輸出の現状・課題と今後の対応方向について
……農林水産省 食料産業局 食品製造課
- 食品輸出におけるビジネスの可能性と実務の留意点
……南川 勤
- 食品・健康食品の海外展開サポート企業……編集部

機 械 ・ 設 備

〔解説〕特集一食品工場における効率化・省エネルギー技術ー
食品機械装置, 55 (8) 55~74 ('18)

- 先進の高効率化技術を導入した低温排熱駆動吸収冷凍
機の紹介……藤居達郎・武田伸之
- スマート製造ソリューションと先進ARソリューション
について……吉田建也・尾野隆一
- 産業用ヒートポンプを活用した省エネ事例の紹介~熱
回収システムの活用~……吉本靖史

容 器 ・ 包 装

〔解説〕NEWS & TOPICS

食品包装, 62 (7) 6~8 ('18)

- 軟包装用ハイブリッド印刷のデモ拠点開設/デジタル
印刷の優位性とグラビア印刷の特性を実稼働で訴求
……FFGS
- ブランド初のPETボトル商品発売/炭酸強さを高め

- たビールテイスト清涼飲料……………アサヒビール
- E.YAZAWA デザイン缶を限定発売／ファンも含めた“自分買い”需要を促進……………サントリービール

〔解説〕特集—飲料&液体食品の包装最前線2018 part II—
食品包装, 62 (7) 17~30 ('18)

- 容器の“グリップライン”で狙う新客層／専業ならではのこだわりを込めた小型PET コーヒー2商品……………UCC 上島珈琲
- 射出延伸ブロー機を最新機種へ移行／独自技術で多様なマーケットニーズに対応……………青木固研究所
- 同時期に国内2社で採用された新容器／独自“リーフ形状”が店頭で示す存在感と充填機の柔軟性が需要を喚起……………日本テトラパック
- PET ほかも多素材に対応するベストセラー機／北米最大規模のプラスチック展でスポーツボトルの成形実演が話題……………日精エー・エス・ビー機械
- 本体とリッドが一体の紙カップ／飲料テイクアウトシーンでアイキャッチ性に優れ、省資源化にも寄与……………山下 猛
- 中栓なしでも密封性を保持できる口栓／より簡便な開封ニーズからバリア性液体紙容器向けに開発……………凸版印刷
- 約10年ぶりにアメリカ市場へ再進出／大型サイズの新ゲーブルトップ型紙容器成形充填機を投入……………四国化工機

〔解説〕売れる商品のパッケージマーケティング／レイヤー化する社会での売れるパッケージ戦略
西尾慎一：食品包装, 62 (7) 48~52 ('18)

〔解説〕RF タグ進化論／人と社会と包装と／路線バスの旅 人生の集大成
寺浦信之：食品包装, 62 (7) 60~65 ('18)

〔解説〕月刊非食品包装

- 食品包装, 62 (7) 76~77 ('18)
- コンビニ強化で専用パッケージ……………宝島社
- 全製品でデザイン刷新……………レキットベンキナー・ジャパン
- 持ち運び時にもおしゃれ心を……………コジット
- 冷やすとデザインが変化……………桃谷順天館
- 子パンダのパッケージ第2弾……………大王製紙

〔解説〕特集—アクティブパッケージ&インテリジェントパッケージ—
包装技術, 56 (8) 3~67 ('18)

- アクティブパッケージ, インテリジェントパッケージと機能性包装……………石谷孝佑
- 海外のインテリジェントパッケージの事例・最新動向……………住本充弘

- アクティブ&インテリジェント包装の法規制状況と日本の課題……………西 秀樹
- 無機系抗菌剤「ノバロン®」の食品包装容器への応用……………大野康晴
- 食品添加物「カラシ抽出物」の抗菌効果とその食品包装技術への応用……………水上勇一
- 脱酸素剤等を用いた食品の鮮度保持技術について……………村林 茂
- 内容物の長期保存が可能なバリエーションモールドラベル容器の開発……………金野 誠
- 青果物の鮮度保持と貯蔵技術……………吉田存方
- 情報搭載型パッケージ……………松本 博

環境問題

〔解説〕特集I—賞味期限延長によるフードロス削減に向けて—
食品と開発, 53 (8) 4~20 ('18)

- 食品ロス削減に向けてのメーカー・流通の取組み……………石川友博
- 「食品ロス」削減も見据えた賞味期限延長に関する検討……………四宮紀之
- 賞味期限延長をもたらすガステクノロジー最新情報……………澁谷尚男
- フードロス削減に貢献するロングライフ化技術……………

その他

〔解説〕特集2—IGAS2018／INTERNATIONAL GRAPHIC ARTS SHOW—
食品包装, 62 (7) 31~37 ('18)

- 統一テーマは「変わる印刷, 変える未来」／顧客としてのパッケージングやラベル分野が存在感さらに大きく……………展示会事務局
- 仮想印刷工場で全行程の新たな価値を提案／軟包装UVインクジェットデジタル印刷機の実演, 水現象LAM版の新製品も……………FFGS
- 同時作業可能な紙容器向け印刷機／パッケージ特有の色替えも含めた切り替えを実現…小森コーポレーション
- 同時並行処理技術導入の菊全判6色印刷機／多品種小ロットパッケージ印刷の自動化提案……………リョービ MHI グラフィックテクノロジー

〔解説〕FP REPORT／“市場は世界”の包装と印刷技術が集結／時代のトレンド反映の展示傾向はさらに加速か
香港国際印刷・包装展2018：食品包装, 62 (7) 38~46 ('18)

〔解説〕Report／第3回 Drink JAPAN／飲料産業の今後のトレンドを探る
Beverage Japan, 41 (7) 54~71 ('18.8)